

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	0	・折り畳みテントを使用して個室空間を確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	3	2	・職員が不足しているため送迎コースをまとめる等試行錯誤している。 ・曜日によっては少なく感じることがある。 ・職員不足を感じることもある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	3	・小学低学年の児童受け入れに兼ねて低学年にあうトイレ便座の購入を検討。 ・トイレの手洗い場 トイレ内設備等いくつかの課題あり。 ・下駄箱からフローに上がる段差。 ・出入口に段差があり小学校低学年の児童にはどうか？
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	3	0	・定期的な会議で、利用者支援についての改善は見直すことができています。しかし人手不足の為、事務(事務作業)の改善までには至っていない。 ・事業所会議の中で話し合いで改善している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	・アンケートとは別に希望制の保護者面談も実施してニーズを獲得している。 ・アンケート結果をもとにできるところから行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	・ホームページにて公開し誰もが閲覧できるようにしている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	0	・認証事業第三者評価を受審して事業者の発展につなげている。 ・評価結果をもとに事業者会議を経て改善している。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	0	・研修にて得た知識を職員へフィードバックしている。 ・パート職は機会欠落。 ・事業所会議にて事例検討会を行っている。 ・少ないと思う。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・希望制の保護者面談にてサービス計画アセスメント等を確認したうえで作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	0	・児童個々の特性を理解したうえで、個々に向けたツールを作成している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	0	・定期的実施する会議等で活動の見直し立案を職員間で検討している。 ・事業所会議にて検討し事業にあったものを提供できるよう努めている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	1	・複数の活動プログラムは固定しているが児童の成長に合わせて中身に変化をもたらす支援している。 ・リズムダンスの曲が変わりよかった。時々変えていくとよいと思う。

適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・現場の状況により課題に対して、支援を行えないことがある。 ・マンネリ化防止の上でも利用者ニーズに基づいて、突っ込んだ議論必要。 ・日課の流れは決まっているが、きめ細やかといわれると不明です。 ・長期休暇中の工夫がほしい。特に午前中、朝の会の後、簡単な活動があるとよい。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の児童に役割担当を設け個別活動の提供を試みている。 ・活動ごとの個別課題をもっと明確化。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・受け入れ前に、申し送りをしている。又、長期休暇等時間を設けられない日は、書面にて各職員の一日の流れを支援員室に貼っている。 ・打ち合わせが業務内容に偏在。もっと活動内容にも入り込んでの確認を。 ・職員が揃ったときに、打ち合わせを行っている。欠席申し送りは行っているが、役割分担はしていないが、皆ができる状態ではある。 ・活動の役割分担をしてほしい。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎終了後に、一日の振り返りの時間を作り家庭での様子などを情報提供している。 ・帰り送迎後打ち合わせを行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートケース記録を活用して、記録を見直せるようにしている。 ・日誌はもちろん、事故等があった時には、別紙にて作成し、事業所会議にて共有している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間でモニタリングの回覧をしそれをもとにサービス計画を作成している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の活動プログラムを作成して、ガイドラインに沿った活動提供している。
関	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達管理責任者は、精通した常職員を配置している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と放課後等デイサービスの連絡会には、できる限り参加し情報を得ている。 ・送迎時都度、その日変化がなかったか確認、情報の引継ぎをしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・現状対象の方がいない為、行っていないが必要があれば保護者を通して整えたい。 ・医療的ケアが必要な児童は利用していないが、緊急時連絡簿を設けている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前の児童を受け入れていないため行っていないが、必要時は保護者を通してやっていきたい。

係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	0	・昨年今年度以降事業より依頼がないため。行っていないが、保護者了解の上であれば提供する用意はあります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	1	・もっと地域支援の実効性ある連携強化が望まれる。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	0	5	・地域で行われている活動(掃除等)に参加し交流している。 ・今まで経験したことがない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	1	5	・評価機関にて地域と交流する機会を設けている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1	1	・利用後送迎時にその日あった事、気になることは報告相談し、情報共有している。 ・連絡ノート、送迎時に保護者と情報共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	1	3	・ペアレントトレーニングの具体化。以前に家庭との利用者理解の深化を図る事が望まれる。 ・中学生以上の児童がほとんどのため家庭での対応方法で統一している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	・送迎時または電話連絡にて説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	・連絡ノート送迎希望制の保護者面談を通して傾聴して支援の提案、実施を行っている。 ・送迎時に受けることが多いですが、相談の内容によっては、回答せず学校行政へ相談するよう声かけを行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	0	1	・親子合同での企画を実施して、保護者同士での情報共有の場を設けている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	・児童保護者からの苦情はないが要望などにはできる範囲で対応している。 ・上司管理者へ報告し対応策を立案し保護者へ回答している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	・HPにて各事業所の概要欄を設け利用する事業所以外の情報も得られるようにしている。 ・毎月活動カレンダー作成行動についてはご案内の文書を配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	・ダブルチェック、トリプルチェックを行い気をつけている。

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートを活用し意思の疎通を図っている。児童によっては絵カードを使用。 ・その方に合わせた対応で行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事に参加し事業所に地域住民を招きポッチャを行っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・書面にて各マニュアルを保護者へ配布、職員には掲示して周知を図っている。 ・職員にはすべて周知しているが、保護者には一部のみ周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に防災訓練を実施。又、防災食の備蓄を確認している ・年2回事業所避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に虐待防止研修を実施している。 ・事業所会議にて定期的に行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・現在身体拘束を行っている児童はいないが身体拘束の意味。行う上での条件、必要なものを会議等で周知している。 ・現在必要な児童はいないが必要時は事前に保護者に説明の上行います。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者宛に施行調査を実施して個々に記載されたアレルギー欄表を提示している。 ・保護者からの情報提供により対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・誰にでも手に取りやすい場所に用紙を置き、作成しやすいようにしている。又、会議にて取り上げ、情報共有も行っている。 ・作成し事業所会議にて共有している。